

# 第69期 中間報告書

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで

1P	株主の皆様へ
3P	財務の概況
5P	会社情報 株式の状況
6P	進化し続けるOUGグループ 株式会社うおいち 魚食普及の促進 「魚の国のしあわせ」プロジェクト実証事業への取り組み



代表取締役社長

谷川 正俊

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第69期第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の事業および財務の概況のご報告を申し上げます。

平成26年12月

## 事業の経過およびその成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の消費反動減がありました。企業収益や雇用・所得環境の改善に支えられ、緩やかな回復基調にありました。しかしながら、天候不順や円安の影響によるエネルギー資源の高騰等もあり、先行き不透明となっております。

個人消費は、回復基調が見られるものの個人消費に関わる商品やサービス等の価格上昇により節約志向が依然として続く中、消費行動は多様化してきております。

水産物流通業界におきましては、輸入水産物は円安及び国際競争の激化などにより調達コストが上昇し、販売競争が激化するなど厳しい経営環境下にありました。

このような環境にあって、当社グループは、全体最適のグループ経営のもと、販売力・調達力の強化、顧客起点志向の追求、地域に対応したソリューションの提供、業務の効率化、諸経費の節減などに注力し積極的な事業活動を展開してまいりました。

業績の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,546億66百万円（前年同四半期比103.9%）となりました。損益面では、売上総利益は102億64百万円（前年同四半期比97.9%）となり、営業利益1億11百万円（前年同四半期比56.1%）、経常利益1億83百万円（前年同四半期比86.1%）、四半期純損失87百万円（前年同四半期は四半期純利益43百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

### <水産物荷受事業>

中央卸売市場を核とする集荷販売機能をもつ水産物荷受事業は、取扱数量は減少したものの販売単価の上昇により売上高995億35百万円（前年同四半期比106.0%）となりましたが、仕入コストの上昇などによる売上総利益率の低下によりセグメント利益2億27

百万円(前年同四半期比45.6%)となりました。

#### <市場外水産物卸売事業>

全国各地を網羅する販売拠点を活かした幅広い流通網をもつ市場外水産物卸売事業は、販売単価は上昇したものの販売数量の減少により売上高543億50百万円(前年同四半期比99.5%)、仕入コストの上昇及び市況の変動などによる売上総利益率の低下によりセグメント損失3億59百万円(前年同四半期はセグメント損失2億36百万円)となりました。

#### <養殖事業>

九州、四国にて、ハマチ、ブリ、マグロの養殖を展開する養殖事業は、販売数量は減少したものの販売単価の上昇などにより売上高30億81百万円(前年同四半期比125.5%)、餌料価格の上昇から生産コストは上昇しましたが、売上高の増加によりセグメント利益1億82百万円(前年同四半期はセグメント損失85百万円)となりました。

#### <食品加工事業>

消費地にある食品加工センターにて水産加工、量販店向けにおにぎり等米飯加工などを行う食品加工事業は、鮭鱒等の原料事情の悪化を主因とする販売数量の減少などにより売上高22億79百万円(前年同四半期比99.7%)となり、原材料価格の上昇など利益率の低下によりセグメント損失84百万円(前年同四半期はセグメント損失72百万円)となりました。

#### <物流事業>

物流センターにおいて、搬入された水産物等を量販店等の配送先別に仕分け、自社便にて配送を行う物流事業は、取扱数量の減少などにより売上高8億94百万円(前年同

四半期比86.9%)、セグメント損失42百万円(前年同四半期はセグメント損失27百万円)となりました。

#### <その他>

グループの水産物流通を補完するリース事業等その他は、当期より連結子会社を1社増加したことなどにより売上高24億17百万円(前年同四半期比106.1%)、セグメント利益17百万円(前年同四半期比59.3%)となりました。

今後の見通しにつきましては、個人消費は、雇用・所得環境の改善にも支えられ底固く推移しておりますが、消費者の日常消費に対する節約志向は依然として続き、購買活動は多様化し、先行き不透明な状況にあります。

水産物流通業界におきましては、輸入水産物は円安の進行及び国際競争の激化などにより調達コストが上昇し、厳しい販売競争が継続するものと予測されます。

当社グループは、コア事業である「水産物荷受事業」および「市場外水産物卸売事業」、また、コア事業を支える「養殖事業」の事業基盤の強化を図るとともにグループ内の加工機能、物流機能を最大限活用し、グループ総合力の発揮により顧客が求める価値を提供してまいります。また、グループ経営基盤の強化を図り業績の向上に努めてまいります。

通期の連結業績につきましては、平成27年3月期売上高3,150億円、営業利益18億円、経常利益18億円、当期純利益12億円を見込んでおります。

期末の配当金につきましては、1株あたり6円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 財務の概況

## 第2四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期 (平成26年9月30日現在)	前第2四半期 (平成25年9月30日現在)	前 期 (平成26年3月31日現在)
<b>資産の部</b>				
<b>流動資産</b>		<b>56,502</b>	<b>52,862</b>	<b>47,822</b>
現金及び預金		2,211	1,996	1,971
受取手形及び売掛金		28,710	26,990	26,461
商品及び製品		24,156	22,757	18,352
仕掛品		0	0	1
原材料及び貯蔵品		302	133	202
その他		1,397	1,366	1,091
貸倒引当金		△ 276	△ 383	△ 259
<b>固定資産</b>		<b>21,634</b>	<b>21,899</b>	<b>21,197</b>
有形固定資産		11,332	11,640	11,291
無形固定資産		3,419	3,405	3,409
投資その他の資産		6,882	6,853	6,496
投資有価証券		5,935	5,949	5,544
その他		1,699	2,518	1,870
貸倒引当金		△ 752	△ 1,613	△ 918
<b>資産合計</b>		<b>78,137</b>	<b>74,761</b>	<b>69,019</b>

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期 (平成26年9月30日現在)	前第2四半期 (平成25年9月30日現在)	前 期 (平成26年3月31日現在)
<b>負債の部</b>				
<b>流動負債</b>		<b>50,688</b>	<b>51,402</b>	<b>40,867</b>
支払手形及び買掛金		23,911	21,949	18,349
短期借入金		20,635	20,240	16,315
1年内返済予定の長期借入金		1,766	5,034	1,842
未払法人税等		182	156	157
賞与引当金		621	654	649
その他		3,570	3,368	3,554
<b>固定負債</b>		<b>11,024</b>	<b>8,189</b>	<b>11,550</b>
長期借入金		6,064	2,623	6,417
退職給付引当金		—	2,416	—
退職給付に係る負債		2,381	—	2,436
役員退職慰労引当金		76	88	102
その他		2,500	3,060	2,592
<b>負債合計</b>		<b>61,712</b>	<b>59,591</b>	<b>52,417</b>
<b>純資産の部</b>				
<b>株主資本</b>		<b>15,750</b>	<b>14,549</b>	<b>16,168</b>
資本金		6,495	6,495	6,495
資本剰余金		6,090	6,153	6,090
利益剰余金		3,332	2,145	3,765
自己株式		△ 167	△ 245	△ 183
<b>その他の包括利益累計額</b>		<b>673</b>	<b>620</b>	<b>431</b>
その他有価証券評価差額金		1,057	953	792
繰延ヘッジ損益		△ 1	4	3
土地再評価差額金		△ 337	△ 337	△ 337
退職給付に係る調整累計額		△ 44	—	△ 26
<b>少数株主持分</b>		<b>—</b>	<b>—</b>	<b>2</b>
<b>純資産合計</b>		<b>16,424</b>	<b>15,170</b>	<b>16,601</b>
<b>負債純資産合計</b>		<b>78,137</b>	<b>74,761</b>	<b>69,019</b>

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 財務の概況

### 第2四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期	前 期
		(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
売上高		154,666	148,801	312,474
売上原価		144,402	138,317	289,776
売上総利益		10,264	10,484	22,698
販売費及び一般管理費		10,153	10,285	20,791
営業利益		111	198	1,906
営業外収益		235	194	408
受取利息		2	2	4
受取配当金		88	87	120
その他		144	104	283
営業外費用		163	179	359
支払利息		139	152	308
その他		23	27	50
経常利益		183	213	1,955
特別利益		—	—	59
投資有価証券売却益		—	—	40
固定資産売却益		—	—	18
特別損失		11	16	153
事務所移転費用		11	—	—
固定資産除却損		—	9	9
固定資産売却損		—	6	17
減損損失		—	—	126
税金等調整前四半期(当期) 純利益		172	197	1,861
法人税、住民税及び事業税		180	138	220
法人税等調整額		79	15	△ 23
法人税等合計		259	153	197
少数株主損益調整前四半期(当期) 純利益(△損失)		△ 87	43	1,664
少数株主利益		—	—	2
四半期(当期)純利益(△損失)		△ 87	43	1,662

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期	前 期
		(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,453	△ 3,376	327
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 506	△ 346	△ 393
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		3,197	3,925	253
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		—	—	—
V. 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		237	202	187
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		1,966	1,779	1,779
VII. 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		2	—	—
VIII. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		2,206	1,981	1,966

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 会社情報 (平成26年9月30日現在)

## OUGホールディングス株式会社

### 会社概要

**主要な事業内容** 定款に定められた事業を営むこと、ならびに定款で定められた事業を営む会社およびこれに相当する事業を営む外国会社の株式もしくは持分を保有することにより、当該会社の事業活動を支配、管理することおよびこれに関連する業務を行うことを目的としております。

**設立** 昭和21年6月12日(創業 昭和22年10月)

**資本金** 6,495百万円

**発行済株式総数** 55,622,921株

**従業員数** 連結 1,275名 単独 35名

### 役員体制

取締役	代表取締役社長	谷川正俊
	取締役	増田安利
	取締役	三輪光幸
	取締役	勝田昇夫
	取締役	角田晴夫 (社外取締役)
監査役	常勤監査役	玉田耕也
	監査役	谷和道雄 (社外監査役)
	監査役	富田英孝 (社外監査役)
	監査役	和田徹 (社外監査役)
	監査役	伊藤博通 (社外監査役)
相談役	相談役	溝上源二
執行役員	常務執行役員	中江一夫
	執行役員	原田史郎
	執行役員	岡田雅之

# 株式の状況 (平成26年9月30日現在)

### 株式の状況

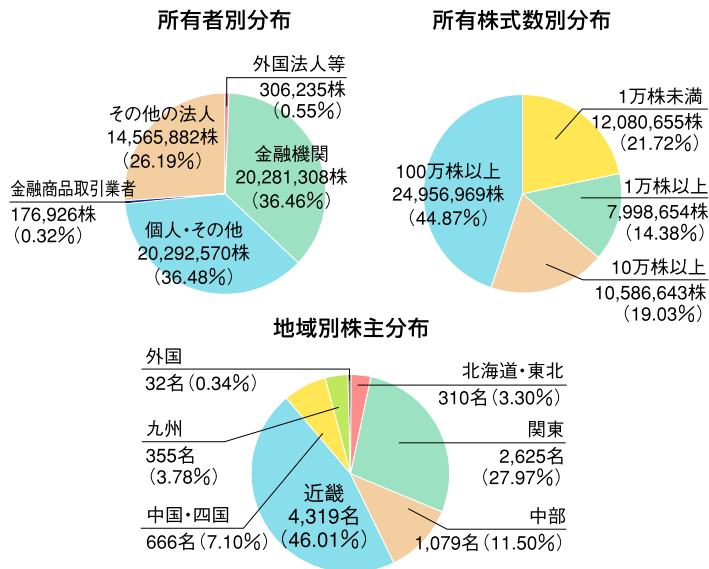
発行可能株式総数	209,159,000株
発行済株式の総数	55,622,921株
株主数	9,386名

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
マルハニチロ 株式会社	7,450	13.41
日本生命保険相互会社	3,463	6.23
農林中央金庫	2,636	4.75
株式会社 みずほ銀行	2,000	3.60
株式会社りそな銀行	1,842	3.32
株式会社 三菱東京UFJ銀行	1,742	3.14
三菱UFJ信託銀行 株式会社	1,519	2.73
日本トラステイ・サービス信託銀行 株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社 大丸松坂屋百貨店退職給付信託口)	1,150	2.07
丸大食品 株式会社	1,150	2.07
株式会社 丸徳水産	1,003	1.81

(注) 持株比率は、自己株式(62,881株)を控除して計算しております。  
なお、従業員持株ESOP信託として保有する当社株式(838,000株)は、当該自己株式には含めておりません。

### 株式分布





お魚博士

## ■ 魚食普及の促進

### 「魚の国のしあわせ」プロジェクト実証事業への取り組み

(株)うおいちは、OUGグループの中核企業として中央卸売市場において「水産物荷受事業」を営んでおります。

今回は、同社の魚食普及促進活動についてご紹介します。同社は、※水産庁「魚の国のしあわせ」プロジェクトの実証事業者に登録され、魚食の普及と促進を目的に、魚についての知識や魚を食べることから得られるメリット、魚のおいしい食べ方の提案等を消費者や子どもたちに向けて発信しています。

※水産庁が実施しているプロジェクトで、周囲を海に囲まれ、多様な水産物に恵まれた日本に生活する幸せを国民に実感してもらうため、生産者、水産関係団体、流通小売業者や各種メーカー、教育関係者、行政等が一体となって、水産物の消費拡大を進めていく事業をいいます。(株)うおいちは、その実証事業者として食育活動、メニュー・商品提案、その他(広報活動)の魚食普及促進活動を行っております。

### (株)うおいちの魚食普及の主な活動内容

#### <食育活動>

- ライブ型お魚食育…子どもたちが地曳網を引き、獲った魚を見て、さわって、食べる体験をしていただく活動を行いました。(大阪府泉南市 岡田浦漁港)
- 出前型お魚教育…保育所、自治体のイベント等に出向き、魚について学んでいただく活動を行いました。(お魚タッチ、クイズ、ぬり絵等)

#### 食育活動・お魚クイズ(大阪市立十三保育所)



食育活動・お魚タッチ  
(大阪市立磯路保育所)

- キッチン型お魚食育…魚を使った料理教室を開催し、三枚おろしや開き物(一夜干し)造りを実際に体験していただく活動を行いました。(大学、高校、小学校、健康展等)

#### <メニュー・商品提案>

- 魚の商品情報「STRATEGY」を毎月1回、同社のHPに掲載し、旬の魚やおいしい食べ方など紹介しております。
- 社外の協力を得て、水産物の新しい食べ方等を提案しております。(例：数の子にジュレをかけて食べる等)

#### <その他(広報活動)>

- 水産庁から「お魚かたりべ」として任命された同社社員が、魚食の普及、伝承に努め、魚食に関する情報発信の取り組みを行っております。
- TVやラジオ等において定期的に中央卸売市場の入荷情報や旬の魚のおいしい食べ方などを紹介しております。



ハモカツバーガー

広報活動として、本年9月22日放送のNHK大阪放送局のTV番組「ぐるっと関西おひるまえ」(関西ローカル)“市場の達人”のコーナーでは、手軽・気軽においしく食べられる「ハモカツバーガー」の紹介を行いました。同社は、昨年11月に開催された「魚の国のしあわせ Fish-1グランプリ」“ご当地魚グルメコンテスト”に「ハモカツバーガー」を応募し、応募多数の中、大日本水産会会長賞を受賞しました。「ハモカツバーガー」は、大阪湾でとれたハモを使い、ハモのフライを串かつソースで「なにわ風味」に仕上げています。

同社は、今後も食育活動を中心とし、水産物の消費拡大を目的としたイベントへの参加、新しい食べ方の提案などの取り組みを通じて、魚食普及を促進し食文化の発展に努めてまいります。

# 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更等の各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
  - 特別口座に記録された株式に関する各種手続き用紙のご請求につきましては、三菱UFJ信託銀行(特別口座管理機関)の以下のお電話およびインターネットでも24時間承っております。
    - ・ 東京 TEL 0120-244-479 (通話料無料)
    - ・ 大阪 TEL 0120-684-479 (通話料無料)
- <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部 (証券コード 8041)
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載の当社ホームページアドレス <a href="http://www.oug.co.jp">http://www.oug.co.jp</a>

## 免責条項

本報告書に掲載している将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな要因の変化により、異なる場合があることをご承知おきください。

## Web Information

### IR情報



株主優待を  
画像等で紹介  
しております。

### TOP PAGE



当社ホームページでは、当社の最新ニュースを株主・投資家の皆様に向け、発信しております。IRニュースや決算発表のページ、動画によるグループ各社の紹介、優待の商品を掲載した株主優待のページなど様々な情報を掲載しておりますので、ぜひご利用ください。

### COMPANY PROFILE



### GROUP について

グループ会社について  
動画等で紹介しております。



<http://www.oug.co.jp>

## OUGホールディングス株式会社

〒553-0005 大阪市福島区野田2丁目13番5号  
うおいちニッセイビル5階  
TEL:06-4804-3031 FAX:06-4804-3145  
URL <http://www.oug.co.jp>

